

株式会社ホテルニューアワジ 太陽光発電事業(ホテルニューアワジ太陽光阿万発電所)

■事業概要

本事業は、兵庫県南あわじ市にある未利用の樹林斜面地に、敷地面積約 9,700 m²、発電量 1,077kw のホテルニューアワジ太陽光阿万発電所を建設し、太陽光エネルギーを利用して発電した電気を供給するものである。

項目	内容
利子補給対象	太陽光発電設備への融資
所在地	兵庫県南あわじ市
用途地域	—
発電容量	1,077kw
工事予定期間	平成 28 年 11 月～平成 29 年 3 月
供用開始予定	平成 29 年 3 月

■立地環境

事業予定地は、兵庫県南あわじ市阿万吹上町の未利用地である。約 30 度の急傾斜地であり、現在は樹林で覆われているが、もともと斜面地の上部に立地している宿泊施設（ホテル）建設時に発生した残土の法面であったことから、周辺よりやや低めの低木林となっている。事業予定地の周辺は森林が主であるが、北側の斜面上部は道路を隔ててホテル、南側は水路を隔てて水田が広がっており、周辺にはホテルを除き住居等はない。

■実施した環境影響調査

南あわじ市及び兵庫県における既存文献資料調査、並びに専門技術者による現地踏査及び地元関係者へのヒアリングを実施している。

■関係者（地域住民など）との情報交流の状況

環境配慮計画書の概要版ホームページで公表し、意見を受け付けた。

■事業者が作成した環境配慮の取組計画（例）

- 供用中の配慮：パワーコンディショナーの騒音対策として防音小屋を設置する計画とする。
- 建設工事中の配慮：工事用車両の走行による影響対策として、低排ガス車・低騒音車を使用し、アイドリングストップ・安全走行の遵守を徹底する計画とする。建設発生土や廃棄物の発生への対策として、残土の敷地内保管や許可事業者による廃棄物の適切な場外処理を行う計画とする。



環境配慮に関するコメント

事業予定地及び周辺の土地利用及び利用履歴について、関係者へのインタビュー、過去の空中写真や現地の確認を行っていること、パワーコンディショナーを防音小屋の中に設置して騒音の影響を軽減する計画としていることは評価できる。

一方、太陽光パネル洗浄水の洗浄にあたっては、環境への影響が生じないように、使用する洗浄水や洗浄水の排水方法に適切な配慮をお願いしたい。また、事業予定地の南側は視界が開けているため、太陽光パネルに光反射防止膜や低反射パネルの採用など、地域景観及び光害の影響軽減に努めるようお願いしたい。この他、樹林地を伐採するため、事業を着手するにあたっては、動植物への影響がないか、また伐採した樹木が適切に処理されたかについても確認をお願いしたい。加えて、急傾斜地を活かして太陽光パネルを設置するため大規模な土地改変は行わないとしているが、土砂流出防止など安全面で万全の配慮をお願いしたい。さらに、太陽光発電設備が使用済みとなって排出される段階においては、その時点での最新の知見を踏まえて、リユース・リサイクル・適正処分に努めるようお願いしたい。